

ケンサキイカ情報（令和7年度 第2号）

参画機関（連絡先電話番号）

鳥取県水産試験場（0859-45-4500）

福岡県水産海洋技術センター（092-806-0876）

島根県水産技術センター（0855-22-1720）

佐賀県玄海水産振興センター（0955-74-3021）

山口県水産研究センター（0837-26-0711）

長崎県総合水産試験場（095-850-6304）

発行日 令和7年8月4日

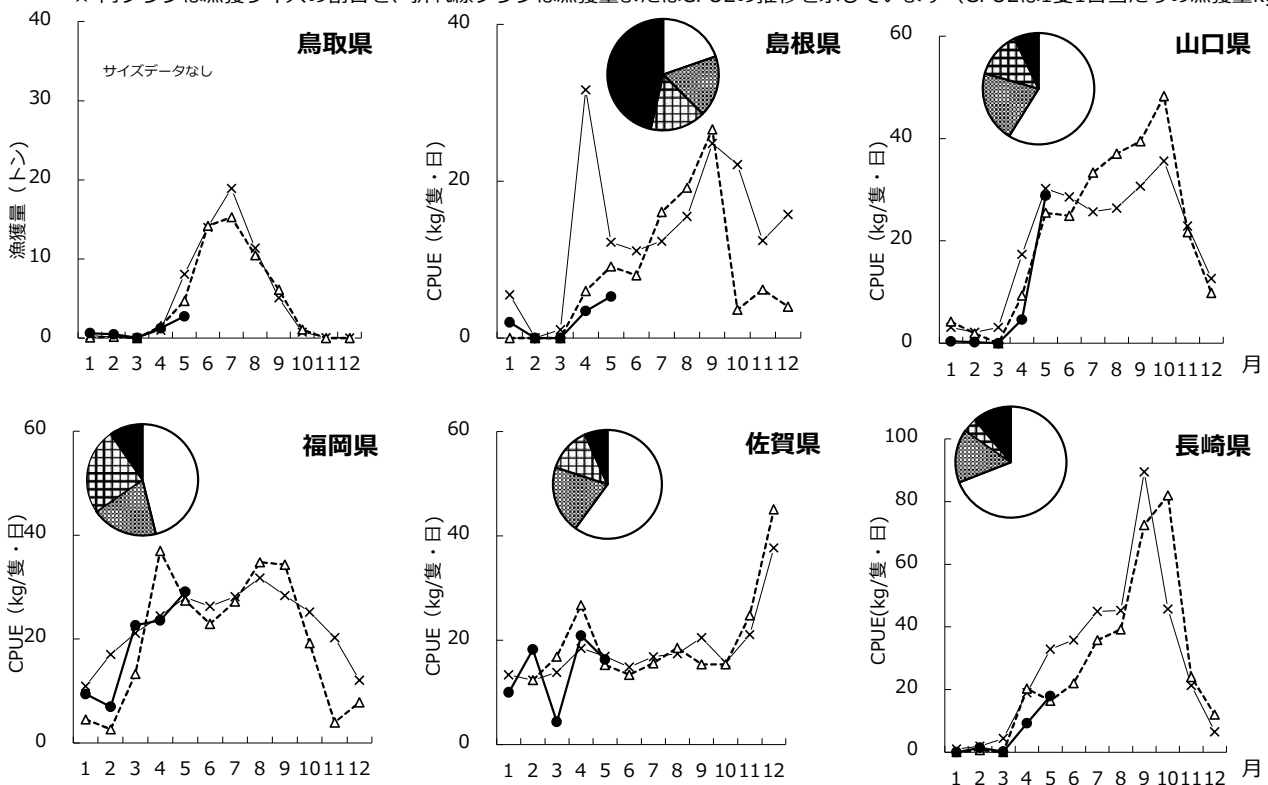
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

I：5月のイカ釣り漁況

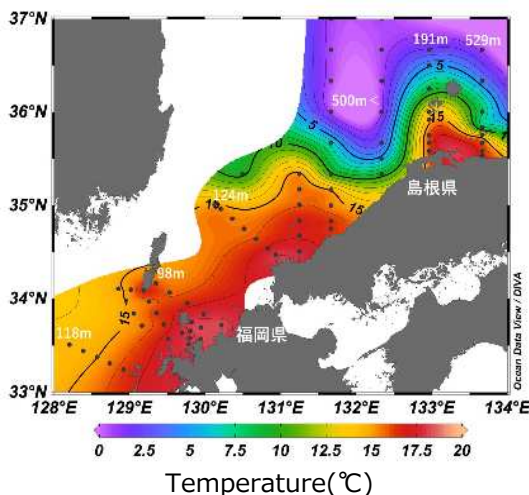
鳥取県	主要漁港の合計水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比59%、平年比34%）。
島根県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比53%、平年比20%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比62%、平年比37%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比132%、平年比81%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比88%、平年比81%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比193%、平年比55%）。

★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91～109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

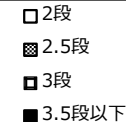
★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています（CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg）



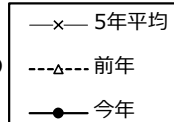
II：6月上旬の底層水温



円グラフ
の凡例



折れ線
グラフの
凡例



鳥取県	陸棚域（水深30～192m）の底層水温は2.0～16.8℃でした。
島根県	陸棚上（水深84～198 m）の底層水温は3.0～16.6℃でした。
山口県	陸棚上（65～139m）の底層水温は9.6～18.0℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は15.8～16.7℃で、やや低め～平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は17.8～18.3℃、対馬東水道は15.0～18.1℃で、平年値と比べ-1.3～+0.3℃でした。
長崎県	五島西沖の底水温は14～16℃台でした。